

# あなたが創る、 豊かな未来

Software-Defined Societyの実現に向かって



変化が激しく将来の予測が困難な現代社会。このような社会では、詳細に計画を立てて完璧を目指すというアプローチは通用しなくなっています。そんな時代を生きるために重要なのが、状況に合わせて行動を変える柔軟性。

## すなわち、アジリティです。

アジリティを実現するための3つの考え方

### 変化を前提に

将来的な変化を前提に設計します。



アジャイル

### まずは仮説ベースで

完璧を目指すのではなく、まずは仮説ベースで実装します。



アジリティを実現する技術

AI活用

モデリング

ビルディングブロック

デジタルツイン

DevOps

### 対話による共創

多様な関係者との対話を通してモノの価値を進化させます。



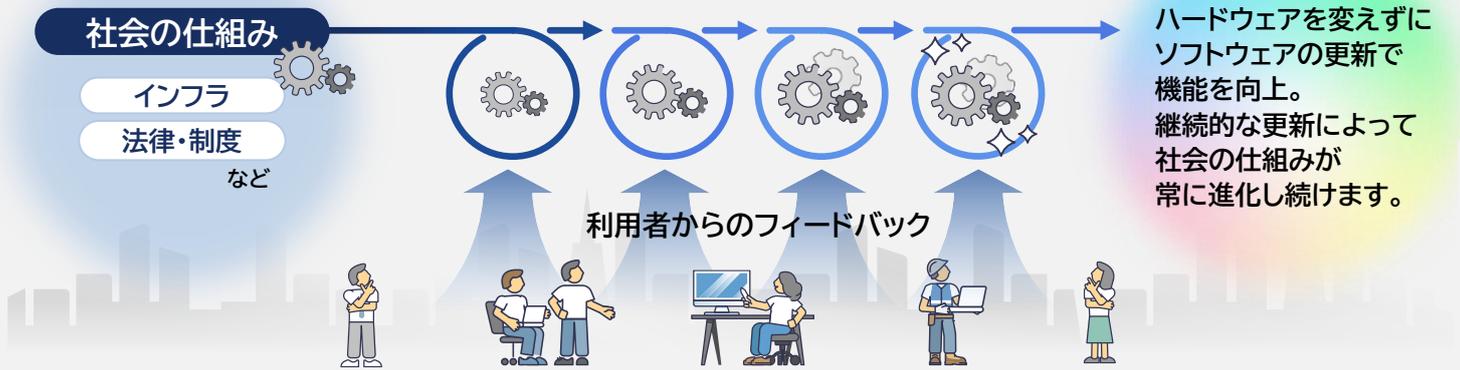
そして今、高いアジリティとソフトウェアによって生み出される

## Software-Defined Society

という考え方が注目されています。

# Software-Defined Society

それは、社会の仕組みをソフトウェアで定義するという考え方です。



例えば  
インフラの  
場合

**従来**

建設当時の管理技術をベースにインフラを設計するため、時間とともに管理技術が古くなっていきます。

**Software-Defined Society**

ソフトウェアでインフラをどう管理するかを先行して検討します。インフラそのものは長く使用しますが、ソフトウェアは随時アップデートし、最新のものに更新し続けます。

最新技術の適用

事故の未然防止

一例として 橋梁・トンネルにはセンサーを取り付けることを前提に検討。センサーで収集したデータはAIで解析し、故障を事前に予測。

Software-Defined Societyの実現には、  
私たち一人一人が自ら学び、挑戦し、成長していく意識が不可欠です。

私たちに求められること

発想の転換

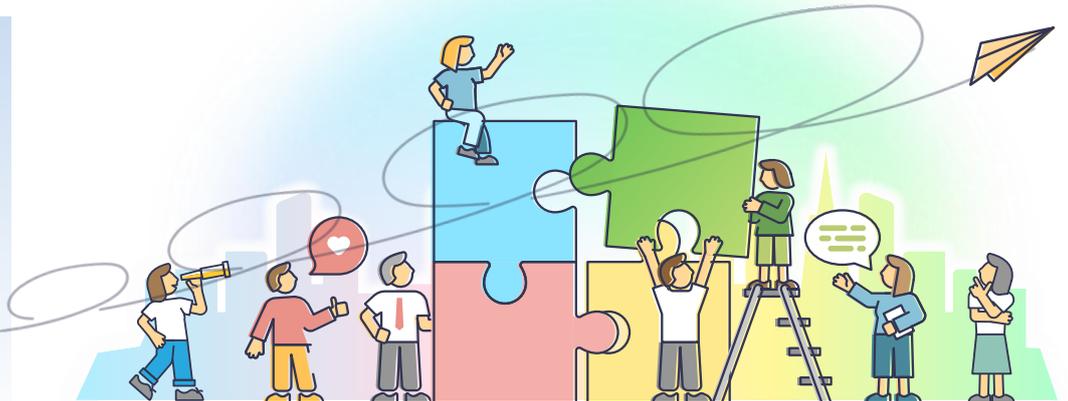
脱・完璧主義

フラットなコミュニケーション

積極的なフィードバック

変化はチャンス

素早い検証と改善



豊かな未来は、今日のあなたから始まります。

**IPA** 独立行政法人  
情報処理推進機構

〒113-6591 東京都文京区本駒込二丁目28番8号  
文京グリーンコートセンターオフィス(総合受付13階)

HP:www.ipa.go.jp/

IPA デジタル基盤センターデジタルエンジニアリング部  
ソフトウェアエンジニアリンググループ  
E-mail:disc-info@ipa.go.jp

アジリティを実現するための3つの考え方や技術、Software-Defined Societyについてもっと詳しく知りたい方は、次のサイトもチェック！

資料 >>



動画 >>



参考サイト >>

システム/  
ソフトウェア開発の革新

